

2019

8

～新しい「公」づくり市民の皆様と～

QSK

はじめよう!



CONTENTS

これからのとりくみ P 2～P 3

住民との協働：カフェハーモニー鍋島

新事業：いきいき住まいサポート

合同避難訓練 P 3

現場で働くスタッフの声 P 4

かがやきクラブだより P 4

4月～6月 活動実績 P 5

移動サービス運転者講習会開催案内 P 5

4月～6月 会の動き P 6

ゆめくれよん+ 教室の様子 P 6

寄附者紹介 P 7

木づかいエコ活動 P 7

グループ事業所案内 P 8

ICT サポートセンターより P 8



水遊び、大好き! (まちの子ども保育園)

市民生活支援センター
ふくしの家

佐賀県の地域共生ステーション

佐賀県の地域共生ステーションの施策をご存じでしょうか。前進は「宅老所」であり、宅老所の機能は「地域共生」、地域福祉底上げのためにそこを支援していこうという、佐賀県が全国に誇れる施策です。

共生の先進モデル「富山型デイサービス」はとて有名です。地域密着、小規模、多機能のモデルを全国に先駆けて推進した「このゆびとーまれ」の代表の惣万佳代子氏にも、これまで何度も佐賀県に来ていただきました。最近では、国際的なフローレンスナイチンゲール賞を受賞され話題にもなりました。佐賀県においての共生の取り組みは、全国的にも早く、地域共生ステーション推進事業として推進されてきました。しかし、その実際の中身、成熟度では大きく差をつけられてしまっています。

今日、社会福祉法の一部改正、厚生労働省では「地域共生社会」の実現が提案されています。佐賀県の地域福祉支援計画においても「地域共生社会」の理念が冒頭に謳われました。富山県の場合、国の施策やサービスに頼るだけでなく、「人」一人を見つめその支援のあり方を考えたとき、早々に「共生の力」に着目し事業者と共感。富山独自の制度につながることでできた背景に制度ありきではない、「支援」という「共通の課題」のもと、行政も事業者もないテーブルと、いたってシンプルな人肌感覚があったのだらうと想像できます。きれいごとではなく、今日の結果をみれば、富山県の場合、効果をあげるために自分たちで考えたということなのでしょう。今後、これまでのように人が増え、税収が上がるというのは真逆の時代だからこそ、「自分たちで考える」ということが何より求められます。今後、これら、人が減る中で起こる様々な社会課題解決に、一石を投じるキーワードとして、「共生」という概念をこれからも皆さんとさらに深めていきたいものです。

代表

江口 陽介

センター ふくしの家 とくみ

「自分の健康は自分で守る」が、これからの介護予防の一番の考え方です。集まる場所があれば、自然に元気になります。週に一度でも運動する人はアルツハイマー型の発症リスクが40%下がるという研究データもあります。サービスを受けるより、自ら楽しいことで自ら動いて自然に元気になる、そうした場を提供を目指すのも本会の活動です。カフェハーモニーなべしまは、地域住民、ビルの社会貢献、場所を管理するNPOが協働した健康づくり・地域づくりの場として今年の5月から動きだしています。

住民との協働

～地域の通いの場～

カフェハーモニー

鍋島



まのホーム医大前
8月のカレンダーは
ひまわりが立体的な
仕上がりになってい
ます。力強さに元気が
です!!



お馴染みになりました、吉武愛子 with 野澤桂司(葡萄の木グリーンクリニック)
ユニットの演奏会♪ いつもありがとうございます。

認定NPO法人 市民生活支援 これからの

新事業 いきいき住まいサポート



高齢化社会は、単身又は夫婦世帯などに起こる生活課題、寿命の延びからくる経済的困窮など、これまで以上に多様な支援が求められていきます。その中でもまずは安心して暮らせる「住まい」の確保は生活の基本になります。長寿化に伴い、住まいそのものに困窮する「住宅確保要配慮者」の増加に備え、取り組みを始めています。

【居住支援法人とは?】 住宅セーフティネット法に基づき、住宅確保要配慮者の入居を拒まない賃貸住宅として登録された住宅の入居者への家賃債務保証、賃貸住宅への入居に係る情報提供・相談・見守りなどの生活支援を居住支援協議会と連携し行う法人のことで、居住支援の担い手として県が指定するものです。

**住宅確保要配慮者の方に、住宅を紹介しようと考え悩まれている賃貸オーナーの方や管理会社の方 連携できること私たちにできること等
ご提案ください!!**

合同避難訓練

R 元年 6 月 25 日

まちのホーム循環誘・グループホームじゅんゆう寮・ケアホームふくしの家

今回はホーチキ佐賀から2名の協力を得て利用者様2名スタッフ9名、夜間の想定での避難訓練を実施しました。
＜気付き・反省＞

今回は夜間を想定した訓練だったが現実には最近の災害や火災を考えると少ない人数で如何に利用者を安全に避難させられるか疑問点がいくつか見られた。夜間は助手を入れて3名で初期消火から避難誘導までの過程を行えるのだが、まず出火災害を発見した時点で初期対応を行いながら消防署への通報を行う。今回は119番通報の訓練を行ったが

施設内では消防署への直通の緊急通報機器があるのでこれを活用し近隣住民への応援要請を行うことが最優先であると考えました。また日頃から利用者様の心身の状態を把握し、歩ける方は自力で避難所へ向かってもらい車椅子や寝たきりの方の誘導をどう行うのか常に考えておく必要があると感じた。

ホーチキさんから消火器が無い時に油等の出火を消す場合は水をかけないで布を湿らせて火を覆う、また電気系統からの出火の場合も直ぐに水を掛けたら電気が水を伝わって自分に向かってくることがあるので、ブレーカーを切ってから水を掛ける事を学びました。常に消火器の設置場所の確認や点検、使用方法の訓練も必要と思いました。(防火管理者 副島)



やりがいを感じて

まちの移動サービス鍋島 副島 かおり



脳いきいき健康塾自主グループ和会、紙ナプキンでの蓮の花づくり。お盆に向けて熱心に作られ、心のこもった贈り物になりました。

難しさを今でも感じています。これから利用者様との関わりを楽しみながら、皆様のお役に少しでも立てていけたらと思います。

訪問介護では、一人一人関わる時間が違いますが、短時間の関わりの中で『ありがとう』と感謝の気持ちを述べて頂く事が多く、嬉しさと同時にやりがいを感じています。また、人と人の関わり方の楽しさ・

を第一に頑張っています。してきて8ヵ月になりますが、毎日利用者様の安全

色々な部署でお仕事をさせて頂きました。訪問介護事業に携わっている期間が一番長く10数年、現在のまちの移動ケアサービスに異動

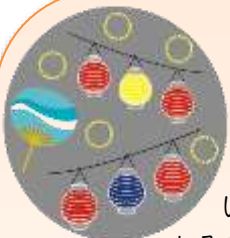


私がふくしの家に入社したのは、短大卒業と同時にだったのでこれ15年が経とうとしています。最初は訪問介護と特別支援学校の児童クラブの掛け持ちから始まり、託児所での保育など



令和初日に利用者の皆様方と記念写真を撮りました。

かがやきクラブだより 2019. 夏



☆彡 ☆彡 ☆彡
4月5月の天気がいい日は外遊びを楽しみました。

6月には七夕製作をしました。コーヒーフィルターに水性ペンで線を描き、霧吹きでにじませ着物を作っています。女の子は織姫、男の子は彦星と自分の顔写真を貼りました。子どもさんは霧吹きをするのが楽しかったようです。

☆彡 ☆彡 ☆彡

管理者 奥川



色合いです!
カラフルな
カレンダー
7月の
まちのホーム医大前

会 の 実 績

訪問介護

福祉有償運送

	まちの移動ケアサービス				ふくしの家		
	4月	5月	6月		4月	5月	6月
介護輸送	1040	914	906	実利用人数	3	3	4
身体・生活	212	213	203	延回数	21	17	25

小規模多機能型居宅介護

	まちのホーム医大前			まちのホーム循環		
	4月	5月	6月	4月	5月	6月
開所日数	30	31	30	30	31	30
実利用人数	24	24	26	29	28	29

住宅型有料老人ホーム

グループホーム(共同生活援助)

	ケアホームふくしの家				サンコートなべしま				ふくしの家		
	4月	5月	6月		4月	5月	6月		4月	5月	6月
開所日数	30	31	30	開所日数	30	31	30	開所日数	30	31	30
実利用人数	23	22	21	実利用人数	9	9	9	実利用人数	5	5	5

特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀市委託事業)

	チャレンジクラブ				かがやきクラブ		
	4月	5月	6月		4月	5月	6月
開所日数	23	22	22	開所日数	23	21	22
実利用人数	73	68	66	実利用人数	192	208	213

脳いきいき健康塾(佐賀市委託事業)

	春日教室		
	4月	5月	6月
開所日数			4
実利用人数			9

障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

	ゆめくれよん+		
	4月	5月	6月
ボランティア派遣	9	23	22
パソコン教室	9	16	14
ボランティア養成	0	0	10
ボランティアスキルアップ勉強会	0	0	0
ふくしの家パソコン事業	7	14	12

子育て支援事業

	まちの子ども保育園		
	4月	5月	6月
開所日数	24	22	25
通常保育	150	167	189
一時保育	40	39	22
休日保育	6	6	6

ささえあい(循環地区)

	ふくしの家		
	4月	5月	6月
買い物	0	0	0
その他	2	0	0

サロン(カフェハーモニー鍋島と協働)

	ハーモニー鍋島		
	4月	5月	6月
開所日数		1	4
実利用人数		20	82

サロン(紺屋町と協働)

	来ん家		
	4月	5月	6月
体操教室	30	39	24
買い物サロン他	7		
実利用人数	37	39	24

さが福祉移動サービス・ネットワーク関連

■移動支援サービス専用自動車保険 待望の保険です!!

移動支援サービスを提供する場合には、ドライバーの持ち込み車両を活用しなければならない場合、現状では送迎サービス中の補償は、ドライバー個人の自動車保険を使う以外に補償がなく、ボランティアドライバーにとって負担感のあるものでした。主体となる市町村やNPOは、ドライバー確保に関わる課題として認識されており専用の保険が求められていました。

この新しい保険は、運営者が保険に加入し、ドライバーが加入する保険に優先して使用することが可能となっています。2019年7月から販売されています。

損害保険ジャパン日本興亜㈱の商品です。



受講者募集中 移動サービス認定運転者講習会 (国交省大臣認定)

8月31日(土)~9月1日(日)

まだ空きがありますので
お申込み受付いたします

<http://www.fukushinoie.jp/>

☎ 0952-36-6865



会の動き

- 2日 ふりん廃止に伴う県の調査 3日 佐賀県長寿社会課より来訪
 4日 カフェハーモニーなべしま準備会議 (地域の居場所づくり)
 10日 佐賀県福祉課より来訪 16日 ICTサポートセンターゆめくれよん+移転
 17日 佐地共連世話人会
 22日 来ん家外出サロン 決算報告 ふくしの家事務局会議
 24日 佐賀県SC連絡会企画会議 25日 佐賀県地域福祉支援計画推進委員会
 26日 まちのホーム医大前会議 27日 まちの子ども保育園工事



- 7日 ごましお健康クラブ開所式出席/嬉野市
 11日 さわやか九州1ブロック会議出席
 13日 平成31年度第1回佐賀県地域公共交通活性化協議会
 15日 居場所づくり講話/神崎市 16日 さわやかインストラクター会議/東京
 18~19日 移動サービス認定運転者講習会 19日 さが現場の声をつなぐ懇談会/県庁
 20日 NPO法人とさくさん訪問 22日 佐賀県地域共生ステーション連絡会中部ブロック会議
 24日 ふくしの家総会
 29日 まちのホーム循環運営推進会議 地域づくり講話/吉野ヶ里町東脊振庁舎 ふくしの家事務局会議
 30日 カフェハーモニー鍋島開所式 31日 生活支援体制整備事業打合せ/県庁



- 11日 集団指導 (訪問介護) まちのホーム医大前運営推進会議 12日 集団指導 (小規模多機能型居宅介護)
 14日 佐賀県生活支援コーディネーター連絡会 15日 佐賀県地域共生ステーション連絡会総会/アバンセ
 18日 認知症介護実践者研修講師派遣/済昭園 19日 認知症地域支援体制づくり人材養成事業講師派遣/済昭園
 23日 スプリングひびき評議会 24日 ふくしの家事務局会議
 25日 まちのホーム循環運営推進会議 居住支援の件、福岡市の不動産業者来訪 まちのホーム循環ケア会議
 26日 江北町体制整備事業打合せ ステップワーカーズ評議会
 27日 生活支援体制整備事業講師派遣・移動支援について/大町町
 28日 さが福祉移動サービス・ネットワーク総会/ふくしの家会議室
 認定NPO法人市民福祉団体全国協議会より来訪



会場は新しいゆめくれよん+で...
 こじんまりと落ち着く環境です!



佐賀県障害者ICTサポートセンターゆめくれよん+
 ☎ 0952-36-6977

ゆめくれよん+では7月25~26日の2日間
 10時から15時までワード教室を開催しました。
 5名の参加者にボランティアの方3名で、いろいろな
 作品を作りました。(チラシ・カレンダー・暑中見舞
 いのハガキ等)

☆脳いきいき健康塾 R元年度が始まっています☆



令和元年度も脳いきいき健康塾の委託事業を継続する事となりました。昨年より、自主グループとの関わりがあったり、新しい気持ちで取り組んでいます。上記写真は神野塾と近隣の方との交流会で1年振りの開催となりました。昨年の倍近い方が集まれ大盛況で、私も狸になったかいたが、ありがとうございました。

木づかいはエコ活動

「炭素の貯蔵庫」「日本の森林を守る」「海外の森林を守る」3つの視点で伝えます。

②木づかいは「日本の森林を守る」

木を使うことと「森を守る」ことは矛盾しているように見えますが、「木を使う」とは、原生林や貴重な天然林など保護すべき森林の木を伐って使うのではなく、使うために木を育てている森林(=人工林、育成林)の木を使うことです。森林には「使うために木を育てている森林」と国立公園の一部や世界遺産などのように「保護すべき森林」があります。この「保護すべき森林」は、国や地方公共団体により、現在しっかりと監視・管理され、美しい景観とともに私たちに恩恵を与えてくれます。しかし、日本の森林の4割を占める「使うべき木を育てている森林」は、十分に管理されているとはいえない現状にあり、荒廃が目立つようになりました。



この理由の一つは、海外からの輸入材が増え、日本の木(=国産材)の利用量が減ったためです。つまり、使うべき森林を育てても売れないため、間伐等の手入れをしても費用がかかり、採算がとれないのです。人の手が入らなくなった人工林等の森林は手入れされない田畑と同じように荒廃してしまうのです。これを打開するためには、日本の木をもっと使うこと。木材需要の相当量をまかなうほどの森林資源が日本にはあります。日本の木が使われるようになれば、日本の森林を育てる資金が山に還元され、健全な森林が育成される(荒廃から守る)ことになるのです。同時に、林業や地域経済の活性化にもつながることになります。



特定非営利活動法人 活木活木(いきいき)森ネットワーク

【賛助会費及び賛助寄附】
平成31年4月〜令和元年7月受付まで
長谷川 勲様 山口 信義様 増田 ミヨ様
江越 浩様 山崎美佐子様 中村ミチエ様
飯田 友昭様
ありがとうございます
心より感謝いたします



皆様から応援して頂きました寄附金にて(平成30年10月〜令和元年7月)以下の通り使用させて頂きましたのでご報告致します。

まちのホーム循環

防災備蓄食品代金として

359,000 円

まちのホーム医大前

介護用ベッド代金として

203,300 円

大切にに使わせて頂きます。今後も応援よろしくお願いします。

難しいことを易しく、易しいことを深く

深いことを面白く

井上ひさし(小説・劇作家)



おくやみ

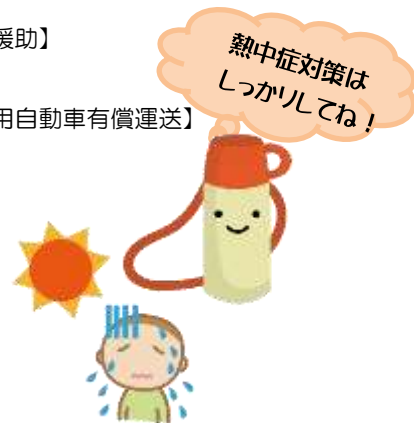
まちのホーム医大前

木下 マユミ様 令和元年7月5日

スタッフ一同、心より
ご冥福をお祈り申し上げます

事業所

- ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市東佐賀16番2号/電話0952-37-5102
- まちのホーム循環【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
佐賀市東佐賀16番2号/電話0952-28-4286
- まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F/電話0952-34-2790
- まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】
佐賀市大財6丁目4番4-66号/電話0952-22-3744
- 佐賀県障がい者ICTサポートセンターゆめくれよん+【佐賀県委託事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー北側/電話0952-36-6977
- 市民生活支援センターふくしの家事務局
佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局/さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局
脳いきいき健康塾【佐賀市介護予防・日常生活支援総合事業】
いきいき住まいサポート【住宅確保要配慮者居住支援法人指定事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー3F/電話0952-36-6865
- 金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジクラブ」/電話090-9566-6768【佐賀市委託事業】
- 大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」/電話090-7475-8989【佐賀市委託事業】
- まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】/総合福祉ビルハーモニー窓口
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー4F/電話0952-36-6113
- サンコートなべしま【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー5F/電話0952-36-6113
- まちの居場所来ん家
佐賀市紺屋町1番14号/電話0952-36-6865
- カフェハーモニー鍋島
佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェストハーモニー1F/電話0952-36-6885



介護スタッフ・ヘルパー募集中!

**面接随時いたします
まずはお電話ください!**

0952-36-6865



パソコンを活用してイキイキライフ

ゆめくれよん+では定期的にボランティア養成講座を開催中です。受講後にボランティア登録をしていただき、ゆめくれよん+が実施するパソコン教室や障害のある方の自宅等でパソコンサポートをしていただきます。活動可能な時間やエリアを参考に依頼しますのでお気軽に受講してくださいね♪詳しい日程や内容のお問い合わせはゆめくれよん+まで!!

はじめよう! 8月号

【編集/印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家

〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20 鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F

TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895

E-mail fukushinoie@world.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

【発行】 九州障害者定期刊行物協会

〒812-0054 福岡県福岡市東区馬出2-2-18

TEL (092) 753-9722 FAX (092) 753-9723

〔定価 100円〕

【購読料は会費等を含む】



※身障第三種郵便の会報以外に、普通郵便扱いで行政、関係福祉団体、市民向けに広報誌としても送付しています。